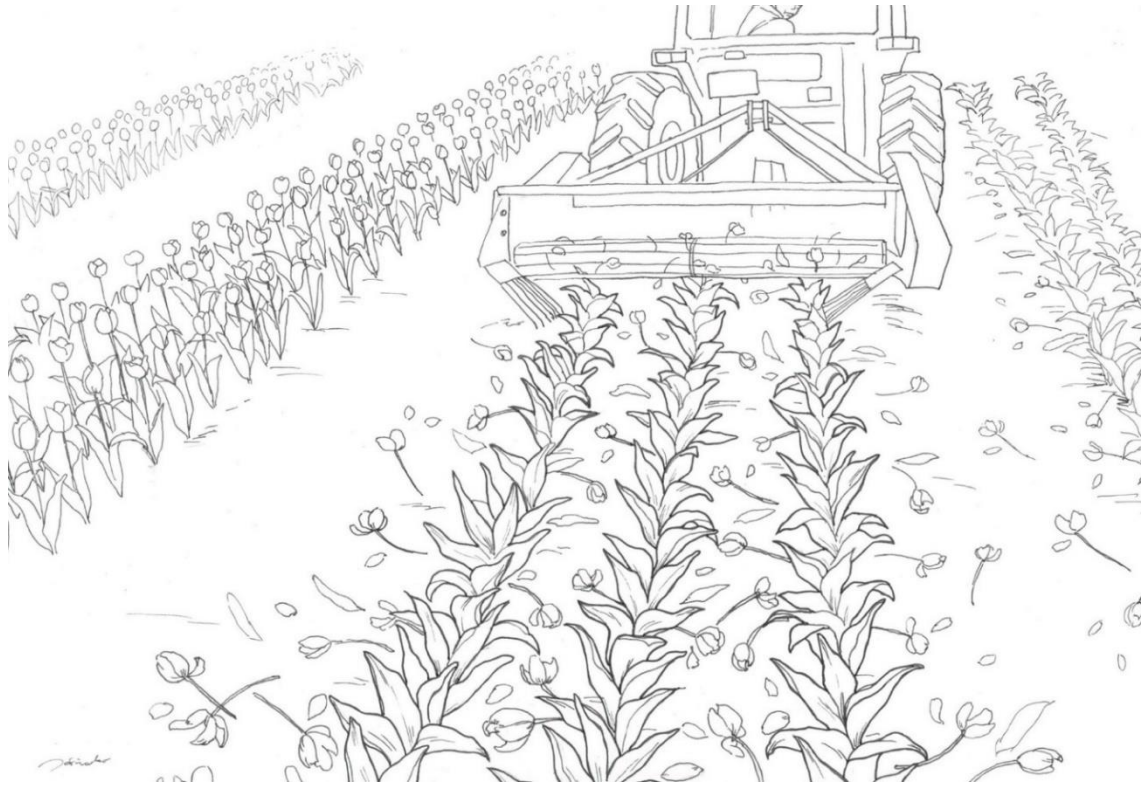


## チューリップの花が…



(Drawn by Hinako FIJIMURA)

日本にだれでも知っている歌があります。「チューリップの花」という歌です。

さいた さいた チューリップの花が  
ならんだ ならんだ あかしろ きいろ  
どのはな みても きれいだな

この歌は、昭和5年(1930年)に近藤宮子さんという女性が作りました。昭

わねんは、にほんだいにじせかいたいせんむふあん  
和5年は、日本が第二次世界大戦に向かう、不安なときでした。「どのはな み  
てもきれいだな」には、「どんなことにも、どんな人にも、良いところがある」  
という思いが込められているそうです。

しかしせんそうはじと、チューリップは「ぜいたく品」と考えられるように  
なりました。「花なんか育てていて、戦争に勝てるのか！」と、チューリップを  
育てている人たちは警察にどなられました。そして、チューリップが育てられな  
くなりました。しかし、チューリップを育てている人たちは戦争が終わるまでチ  
ューリップの球根を大事に隠し持っていました。

チューリップはオランダが有名です。ところが、オランダも戦争でナチス軍に  
こうげきされて、国が大変なことになりました。王様や女王様たちもカナダへ逃げ  
ました。戦争の後、美しかったチューリップ畑もめちゃくちゃになり、女王様  
は、もうきれいな花は咲かないのではないかと悲しくなりました。

しかし、球根は生きていました。球根は、戦争中、食べものがなかったと  
きに、人々の食べものとしても役に立っていたのです。そこで、オランダは、戦争  
の後、平和と助け合いのシンボルとして、チューリップを国の花にしました。そ  
して、たくさんの国にチューリップの球根を送りました。日本もその国の一つ  
です。

2020年4月、千葉県佐倉市で、チューリップ80万本全てが切り取られるとい  
う出来事がありました。佐倉市は、江戸時代からオランダとの交流が深く、姉  
妹都市にもなっています。そのため、チューリップ畑が有名で、毎年チューリ

ツップの季節きせつになると、たひとくみさんの人が見みに来きます。

でも 2020年の春はるは、世界せかい中じゅうで新しん型がたコかんロせんナしゅうウいルス感かん染せん症しゅうが流りゅう行こうしました。

たひとくみさんの人がみチュきーリきップを見みに来きて、コかんロせんウいルスがうつつたらいけな

いので、佐倉市さくらしは、はなチュすべーリきップのはなを全すべて切きってしましったのです。その週しゅう末まつ

にいちばんチュきーリきップはいちばん一き番ききれいにさ咲きくはずはずでした。

愛あいと平へい和わのはな花はな、はなチュおもーリきップ。その花はな言こと葉ばは、「思おもいやり」です。チュおもーリきップ

プのはな花はなが美うつくしくさ咲よく世なかの中なかでありますように。

(949字)

(2020.5 Written by Yukiko OKUNO)

#### <参考資料>

- ・2020年4月19日付朝日新聞『咲かせておくの危険』苦渋の判断…密集避けるためチュ  
ーリップ 80万本を刈り取った。』
- ・2020年4月26日付朝日新聞「21世紀の『チュ  
ーリップの悲劇』



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この  
作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典:「たどくのひろば」(http://tadoku.info)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When  
you use this work, please indicate the source as in the example above.